

第14回D-Wind Rally『日本ロマンチック街道・DRアラルト 1st-stage』 問題の答え

距離(km)			正解率	
スタート～OD	9.140	問題A	13台	74%
OD～1CP	9.64	問題B	16℃前後	86%
1CP～2CP	21.38	問題C	2匹	93%
2CP～3CP	12.39	問題D	象	100%
3CP～4CP	7.16	問題E	同じ	100%
4CP～5CP	15.61	問題F	向石たたき地藏	86%
5CP～6CP	30.05	問題G	ヤマモミジの種子が風に運ばれる様子	100%
6CP～7CP	31.29	問題g	ギャランハ(ラムダ)	
7CP～ゴール	7.57	問題H	利根川	100%
	144.24	問題h	この辺で遊ぶ事	
		問題I	水産省養殖研究所	81%
迂回コース		問題J	1478m	43%
4CP～5CP	15.02	問題K	モンクロハジロ	93%
		問題L	武尊神社 武尊大明神、諏訪大明神も正解	100%
		問題X-1	25図	93%
		問題X-2	25名 富久田光雄 他24名	93%
		問題X-3	幸田露伴	86%

【解説】 距離

1st-stageは、FR風と言う事で、クイズより走り(距離)に重点を置きました。1CPまでの道を除いて比較的走り易い道だったと思います。距離の割には早くゴール出来たのでは？ 5～6CP及び6～7CPが30kmを超えるロングセクションで、ここの誤差が勝敗を分けるのでは無いかと推測していましたが、大体その通りになった様です。

また、計算ミスで大量減点になられた方が、3名様。お3方とも他のCPの減点が少なく、補正があっただけに非常にもったいない。特に浅井さん、これが無ければブッチギリ優勝でした。それに沢井さん、『FR風＝OD～1CPの距離』のルールを忘れられたようで……。

9図～11図を走行不可と判断された小山さん、廣田さんのチームは、規則書通りOD～1CPの最大減点を適用しました。

土砂崩れ通行止めによる迂回路を走られた方はどなたもいらっしゃいませんでした。

【解説】 コマ図&コース

1st-stageは、実は1発(1日)作成でした。その為コマ図の不備があり、最初に走られた浅井さんには、ご苦勞お掛けしました。また、クレームはつきませんでした。コマ図6図も道の感じが違っていましたね。

また、1発作成の為、クレームがありました9図～11図間を冷静に判断出来ず、コースから外せなかった事はお詫びします。

144kmに及ぶ山道主体の道を走ると、流石にうんざりだったでしょうか？ クイズが簡単だった分楽だったと思うのですが。如何だったでしょう？

特に2CPから5CPにかけての道は、結構ハイペースで走れて楽しかったでしょう？ 土砂崩れで通行止めになった4CPから5CPの迂回路の方も、川面に近くて雰囲気のある道で良かったのですが、意外と復旧が早くどなたも迂回路のコースを走られた方はいらっしゃいませんでした。

	<p>【解説】 クイズ 今回は、『FR風』と言うことで、何のひねりも無い、本当に素直な、非常に簡単な問題ばかりでした。 クイズの解説は不要かもしれませんね。問題が簡単過ぎて不満だった方もいらっしゃる？</p>
A	<p>スタート地点の観光物産館の窓に貼られた『屋台ポスター』の説明文にありました。閉館時でも窓の外から見えたと思います。このポスターの写真は、14台あります。内1台は、焼失し残った彫刻を使って復元したものです。問題の『……現存しているか？』に対しての答としては『13台』となります。1台は、その一部だけ残っているの、14台の答の方は、一部だけ正解にして「3点」減点とさせて頂きました。</p>
B	<p>大谷資料館へのアプローチの手前の説明板にありました。</p>
C	<p>売店の入口左手の壁に掛けてあった『大谷の蛙の由来』を見れば簡単でした。売店が閉まっても、『錦を飾る』⇒『にしきを飾る』⇒『にひきを飾る』⇒『二匹』で判ってもらえたと思います。オヤジギャグに近い答えでした。矢木さんは、『にしきを飾る』⇒『249』と判断された様です。残念！</p>
D	<p>これも、このオブジェを見つければ、答えはすぐに判ったと思います。『象の像』で洒落てた(?)ので問題にしましたが、これもオヤジギャグの範疇ですかね？</p>
E	<p>これも『重連水車』の説明板に答えがありました。水車の軸の位置が違うので、左の方が大きく見えますが、同じ大きさです。実際測られた方は、勿論いらっしゃいませんよね？</p>
F	<p>これも簡単でしたね。文字が消えかかっている、読み間違えられた方が何人かいらっしゃいました。お地蔵さん怒っていたかもしれませんね。『家の前に車を止めて、表札を覗きこんでいく奴が多い！』って。</p>
G	<p>これも、大きな看板だったので、すぐに判ったと思います。</p>
g	<p>【迂回路の問題】 正規ルートの問題より難しかったかも？ この頃の三菱は元気ありましたよね。ギャランΣ(シグマ)が結構売れた覚えがあります。シグマのハードトップ版がΛ(ラムダ)でしたよね。</p>
H	<p>この問題も簡単でした。問題GとHは、車を止めるのが難しかった？ 駐車場を歩き過ぎてから問題に気が付かれた方が多かったのでは？ 作成者がそうでしたから…(^_^;;</p>
h	<p>迂回路の問題。正規ルートの問題Hと同じく『大滝』での問題。『大滝』が比較的近い場所に2ヶ所もあるなんて。『大滝』で待ち合わせしたら、大変な事になりますね。実は、近くにもう1箇所『大滝』があります。</p>
I	<p>これも問題の看板を見つければ簡単でした。</p>
J	<p>この問題は、チョット引っ掛け。写真の看板には答えがありませんでした。問題Kの近くの『湯の湖浚渫のあらまし』の説明看板に答えがありました。湯の湖湖畔を少し歩いてもらおうと設定しました。それに、DWR8の問題Kと同じ問題？の様に見せかけて、答は違います。DWR8に参加された方は、余計に惑われた？ DWR8と同じ問題なんてそんな手抜きはしませんよ(笑) DWR8と同じ答の『約1500m』と、小島さんが見つけれられた湯元温泉の標高『1481m』は、残念ながら不正解です。</p>
K	<p>問題Jの答えを見つけやすい様にとの配慮で設定した問題でした。問題 I から問題Kに向かう途中で問題Jを見つけてもらおうという配慮でしたが…。</p>
L	<p>社には何も書かれていなかったのですが、社の左横に看板が立っていました。武尊神社が正解です。鳥居を見られた方は、2つ名前が書かれていて、迷ったかもしれませんね。諏訪神社(大明神)も書かれた方も正解にします。</p>
X-1	<p>コース作成後、草が茂っていたかも知れませんが、問題が『何図？』で、コマ図内にあることが明らかですので、簡単だったと思います。『FR風』X問題？ 正規ルートが土砂崩れで通行止めになった時は、冷や汗ものでした。でも25図まで通れて良かったです。</p>
X-2	<p>この石碑も大きくて、見やすかったと思います。答えも簡単。名前を数える必要もありませんでした。決して作成時が暑くて、名前を数える気力が無かった訳ではありません…(^_^;;</p>
X-3	<p>X-2に輪をかけて大きな石碑！ 霧で視界が5m以下でないと見落としようがありませんね。でも、視界が「0」の時に走られたのか、見落とされた方が…。</p>